人気温泉旅館ホテル250選限定企画

山形県・あつみ温泉

萬国屋

館内で湯巡り楽しめる

温泉・浴場

弘法大師が発見したという逸話があり、1千年にも及ぶ長い間、湯治場として栄えてきたあつみ温泉。切り傷、神経痛、リウマチ、婦人病などに効能がある。萬国屋（植田正男社長）は、心も体も癒やされるこの温泉を思う存分楽しめる宿だ。

大浴場は、大きな窓からの景色と源泉掛け流しの温泉が特徴の「桃源山水」、ミクロの気泡による刺激が心地よいシルクバス「楽山」、広々とした「楽水」の3種をそろえる。野趣あふれる庭園大露天風呂「桃里の湯」は、季節の香りを肌で感じながら源泉掛け流しの湯につかるというぜいたくさだ。いずれも時間帯での男女入れ替え制。「時間をずらして入れば、趣の異なる全ての風呂を満喫できる」と大滝春一総支配人。

源泉掛け流しの二つの貸し切り風呂は、プライベートな時を大切にする家族やカップルに人気だ。

▽萬国屋は山形県鶴岡市湯温海丁1。☎0235(43)3333。http://www.bankokuya.jp/

秋の露天風呂

岩手県・鶯宿温泉

ホテル森の風 鶯宿

好評のガーデニング庭園

客室・館内設備

秀峰岩手山が望める岩手県・鶯宿温泉のホテル森の風鶯宿（鈴木直一社長）。やさしいぬくもりのある温泉、地元ならではの食材を使って提供する料理など、館内での楽しみ方はさまざまだが、ひときわにぎわいを見せているのが、「フラワー&ガーデン森の風」だ。

同施設は昨年7月26日にオープンした。世界的なランドスケープアーティストである石原和幸氏と日本ハウスHDのコラボレーションによる日本最大級の本格的なガーデニング庭園で、旅館・ホテルでこれだけのスケールは珍しい。

約2万3千平方㍍の園内にはメインガーデン「森の渓谷」とコミュニティーガーデン「森の丘」がある。森の渓谷には花と緑に包まれた森の小路、数百種類の植物や渓谷の水の音、小鳥たちの鳴き声により四季の移り変わりを五感で感じられるメインスポットなどがある。

また、森の丘は「恋人の聖地」として認証されており、永遠の愛を誓うハピネススポットとして恋愛中のカップルなども訪れている。

宿泊客だけでなく、誰でも入園できる。「近隣・遠方を問わずたくさんのお客さまにご来場いただくことによって東北復興の礎の一つになれば」と期待を込める。

入園料は今の時期（4月11日～9月4日)で中学生以上千円、小学生500円。日帰り入浴とランチ、入園券セットもあり、こちらは2700円となっている。午後5時からのガーデンイルミネーションも必見。33万球の電飾で彩られる夜の風景は幻想的な雰囲気に包まれる。毎週土曜日には花火の打ち上げもある。

7月にはホテル森の風4施設が第9回「キッズデザイン賞2015」を受賞。森の風グループの体験企画や施設が高く評価された。

▽ホテル森の風鶯宿は岩手県岩手郡雫石町鶯宿10の64の1。☎019(695)3333。http://morinokaze.com/

鶯宿の外観

川のせせらぎが心地よい

福島県・土湯温泉

風望天流 太子の湯 山水荘

滝を眺める展望大浴場

温泉・浴場

福島県土湯温泉の山水荘（渡邉和裕社長）は、荒川と二段の滝を眺める展望大浴場や野湯「太子の湯」、5カ所の貸し切り風呂を持つ温泉三昧の宿で、宿泊客の心と体を癒やす。

6階の展望大浴場「瀧の湯」からは、荒川とそれを取り巻く雄大な景勝を大パノラマで、湯船に浸かりながら存分に味わえる。

もう一つの展望大浴場「淵の湯」は旅館では珍しい2階建ての造りになっており、浅湯、深湯のさまざまな湯船を楽しめる。

3階には同温泉に伝説が残る聖徳太子の名を冠した露天風呂、太子の湯がある。荒川二段の滝が圧倒的な水量で流れ落ちる様はまさに絶景。今では珍しい男女混浴制をとっているが、女性専用の時間（午後7～11時）も設けている。

▽風望天流　太子の湯山水荘は福島県福島市土湯温泉町字油畑55。☎024(595)2141。http://www.sansuiso.jp/

大浴場「瀧の湯」

山形県・かみのやま温泉

日本の宿 古窯

最高級ブランド牛を味わう

料理・食事

山形県かみのやま温泉の「日本の宿　古窯」（佐藤信幸社長）は、みちのく東北を代表する名旅館の一つ。

その名前は、敷地内から発掘された、今から約1300年前の奈良時代の窯跡に由来する。同館では素焼の皿に絵付けをしてもらう楽焼を宿泊客に楽しんでもらうほか、館内の回廊には各界の著名人の楽焼の作品を展示、訪れた人の目を楽しませている。約3300枚の中から約千枚を展示。石原裕次郎、美空ひばり、坂本九、岡本太郎と、昭和の歴史を彩った人々の作品はまさに古窯の歴史そのもの。「人柄や思想、哲学までうかがえる1枚の楽焼と、同じ宿でくつろぐひと時に思いを馳せながら、ゆったりとお過ごしいただきたい」。

施設、料理、サービスと、いずれもハイレベルにある中で、同館の料理は最高級のブランド牛、契約農家から直送される野菜など、〝土の香りのする〟地元の食材にこだわっている。

牛肉は純国産の地元ブランド、米沢牛または山形牛。同館の牛肉へのこだわりは、「全国屈指の牛肉を、最高においしいタイミングで食べていただきたい」と、昭和62年、経営者自らが市場に出向き、最高ランクのA5級の牛を一頭買いしたことに始まる。以来、この手法は今に受け継がれ、ステーキ、蒸しゃぶ、朴葉焼きと、全ての部位に合わせた料理献立を考案。要望に合わせて宿泊客に提供している。古窯特製のごまだれで食すすき焼きは、特に賞味したい逸品だ。

じゅんさい、だだちゃ豆、蛍いかと、その時期ならではの厳選素材20品を一つひとつ丁寧に盛り付けた「彩り20品」は、食べておいしく、眺めても楽しい自慢の懐石膳。

雄大な蔵王連峰を望む展望露天風呂では、きめ細かい肌をつくる良質の湯を楽しみたい。

▽日本の宿　古窯は山形県上山市葉山5の20。☎023(672)5454。http://www.koyoga.com/

彩り20品

ブランド牛のすき焼き

福島県・高湯温泉

旅館玉子湯

乳白色の天然硫黄泉

温泉・浴場

古くから奥州三高湯に数えられる、福島県高湯温泉。それを代表するのが旅館玉子湯（後藤省一社長）だ。多量に湧き出す乳白色のお湯は、加水、加温を行わない源泉かけ流しの硫黄泉。

東北屈指の薬湯としても名高く、神経痛をはじめ諸病に悩む人々を癒やしてきた。このお湯に入ると、肌が玉子のように滑らかになることと、温泉のにおいがゆで玉子に似ていることからその名が付けられた。

広々とした庭園をそぞろ歩くと、趣のある茅葺きの湯小屋「玉子湯」が150年前の創業当時と変わらぬ姿で湯浴み客を迎える。湯小屋からさらに歩くと、女性専用の露天風呂、二つの野天岩風呂、足湯が点在する。春から夏は輝く緑、秋は紅葉、冬は降り積もる雪を楽しみながら思う存分、湯めぐりを楽しみたい。

▽旅館玉子湯は福島県福島市町庭坂字高湯7。☎024(591)1171。http://www.tamagoyu.net/

秋の湯小屋「玉子湯」

栃木県・日光温泉

日光千姫物語

季節感にこだわった懐石

料理・食事

400年式年大祭で賑わう日光東照宮から歩いて10分ほどの距離に位置する栃木県日光温泉の日光千姫物語（根本芳彦社長）は、旬の食材をふんだんに使った季節の懐石料理「千姫御膳」が評判の宿。とちぎ和牛や名産品の日光湯波、地産の野菜などを使いながら季節感を大切にした献立作りを心がけている。

千姫御膳は和食とフランス料理を織り交ぜた、オリジナル懐石。千姫御膳をグレードアップさせた「厳選懐石膳」も人気だ。料理の質はそのままで量を加減した「控え目懐石」、美と健康を気遣う女性向けの「ヘルシーメニュー」、フレンチを存分に楽しみたい宿泊客のために「フレンチコース」などバラエティー豊かな夕食を提供している。

朝食はチェックイン時に和食か洋食を選ぶことができる。昼食は完全予約制で、月替わり懐石、湯波懐石、精進料理、ビフテキ御膳などをそろえる。昼食と入浴をセットにすることもできる。

同館のもう一つのこだわりは浴場。一昨年に男性浴場にジェットバスを新設した。女性浴場には肌や髪に潤いを与えるテレマーレミストサウナや美容効果の高いシルキーバスを備えている。

6月からは外国人観光客向けに一眼レフカメラのレンタルサービスを開始した。写真データ入りSDカードは日光東照宮特製の印籠型ケースに入れて持ち帰ってもらう。

そのほかにも訪日客、日本人問わず楽しんでもらえる企画をスタートした。「日光着物女子（がーる）そぞろ歩き」は着物レンタル店で着付けを行い、まち歩きを楽しんでもらう。着物の返却は同館で行える手軽さが評判となっている。ベーシックプランは3千円で、男性用も用意している。「益子焼き絵付け体験」は30分程度の気軽な絵付け体験。旅の思い出に利用する人も多い。

▽日光千姫物語は栃木県日光市安川町6の48。☎0288(54)1010。http://www.senhime.co.jp/

日光観光に便利な立地

季節感を大切にした厳選懐石膳

福島県・磐梯熱海温泉

四季彩一力

古木が息づく日本庭園

日本の和

福島県磐梯熱海温泉の「四季彩一力」（小口憲太朗社長）は創業大正7年、およそ100年の歴史を持つ老舗旅館だ。約2千坪の日本庭園「水月園」は園内が美しく整備され、春夏秋冬、四季折々に違った表情を見せる。猪苗代湖から流れる五百川のせせらぎが庭園の池に回流。古木や草木が息づく庭の散策は、昭和天皇が行幸の際もかなりの時間を費やしたという。全66室の客室全てから庭園を一望する。庭の中央には宿で最高の眺めを誇る貴賓室も備えている。

温泉は二つの源泉の統合泉を男女二つの大浴場と、それぞれに併設された庭園露天風呂に引く。源泉100％掛け流し、泉温37度の「ぬる湯」は美人の湯と人気だ。

料理は「全技連マイスター」の認定経験もある料理長が作り出す和食膳が人気。

▽四季彩一力は福島県郡山市熱海町熱海4の161。☎024(984)2115。http://www.ichiriki.com/

春から夏の水月園

栃木県・鬼怒川温泉

あさや

空中庭園露天風呂が新装

温泉・浴場

創業130年の歴史を誇る栃木県鬼怒川温泉のあさや（八木澤哲男社長）は、自家源泉「子宝の湯」を所有し、豊富な湯をたたえた多彩な風呂が人気だ。

湯はアルカリ性単純温泉で肌触りが良い。さまざまな風呂が、吹き抜けロビーが華やかな「秀峰館」、和の情緒が漂う「八番館」に設置されている。

秀峰館の屋上、展望抜群の空中庭園露天風呂は川面から約80㍍という鬼怒川で最も高い場所に位置する。4月30日にリニューアルオープンし、鬼怒川ライン下りで使用する舟の浴槽に加え、山々を眺めながら入浴できる立ち湯、空を見上げる寝湯を新設、9種の湯船を楽しめるようにした。

このほか、秀峰館に男性用大浴場「麻の湯」、女性用大浴場「紅葉の湯」、貸切風呂「打ち出の小槌の湯」がある。八番館には「滝の湯」があり、男女それぞれの大浴場に露天風呂、座湯がある。女性客にはナノミストサウナやシルキー風呂がおすすめ。

客室数は192室。シモンズ社製ベッドを配した禁煙ルーム「洋室ハリウッドタイプ」28室、「露天風呂付き客室」6室など、好みで選べる多様な客室を用意している。

食事はブッフェが人気。旬の素材を和洋中100種類以上の料理で提供。オープンキッチンでは目の前で天ぷら、ステーキなどを調理する。デザートコーナーも充実。もちろん、プランによって部屋や個室、宴会場での和食膳を選ぶこともできる。

昨年9月にオープンしたオリジナルカクテルなどが味わえるバー「ザ・バー」、地酒や焼酎が楽しめる和モダンな雰囲気の居酒屋「きぬの蔵」も評判が高い。

商品化以降、大好評の「あさや特製和牛カレー」も発売中。ブッフェではそのオリジナルが味わえる。

▽あさやは栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288(77)1111。http://www.asaya-hotel.co.jp/

多彩な料理が並ぶブッフェ

リニューアルした空中庭園露天風呂